

地球温暖化問題等対策調査

平成30年度予算額 **1.4億円**（1.4億円）

事業の内容

事業目的・概要

- COP21で決定したパリ協定を踏まえ、我が国では地球温暖化対策計画を策定し、温室効果ガス排出量を平成42年度において26%削減（平成25年度比）する中期目標を掲げるとともに、長期的な目標を見据えて戦略的に取り組むことになりました。
- こうした目標を踏まえ、地球温暖化問題を始め環境問題全般：
 - ①地球温暖化対策の推進
 - ②資源循環の推進、環境負荷の改善に関することについて、情報収集及び調査・分析等を実施します。

成果目標

- 平成25年度からの事業であり、本調査の結果も活用することで、最終的には温室効果ガス排出量削減目標達成（平成32年度に3.8%減以上(平成17年度比)、平成42年度に26%減(平成25年度比)）等に向けて、より効果的な環境政策の企画立案を行います。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

①地球温暖化対策の推進

- 地球温暖化問題に関する交渉において我が国としての確に対応するとともに、温室効果ガス排出量削減目標を達成するため、地球温暖化に関する国内外の最新の研究データ収集や国際動向調査・分析を実施。

②資源循環の推進、環境負荷の改善

- 容器包装リサイクル法や資源有効利用促進法について、関係法令の施行状況の把握、法令の見直しのための調査・分析を実施。
- 環境負荷物質から生じる産業公害を防止するための施策を適切に講じるため、国内外の環境保全の状況や関連技術の動向等に関する調査等を実施。

※平成30年度の調査予定内容

- 地球温暖化問題を巡る国際動向調査
- 容器包装リサイクル推進調査 等

